会　議　録

＋

教育長	令和８年度第４回沖縄市教育委員会定例会を開催いたします。定例会に入る前に、7 月 1 日付で新たに就任した與那嶺哲教育委員より一言ご挨拶を宜しくお願い致します。
與那嶺委員	沖縄東中学校の校長を 3 年間務めました。退職後はのんびりしていましたが、生まれ育った沖縄市に恩返しができるよう、教育行政のお役に立ちたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。
教育長	ありがとうございました。それでは、これより定例会を始めます。本日の会議日程について事務局よりご説明をお願いいたします。
教育総務課長	出席者及び議事日程について説明
教育長	本日の会議録の署名については、嘉納委員を指名いたします。それでは日程第１、「教育長の一般報告」についてお手元の資料より報告いたします。 報告資料「6 月教育長参加行事一覧」のとおり報告 ただいまの報告につきまして、何か質疑等はありませんか。
全委員	無し。
教育長	それでは、日程第 2、議案第 8 号「沖縄市文化財調査審議会委員の委嘱について」 担当課より説明をお願いいたします。
文化財課長	別紙「沖縄市文化財調査審議会委員の委嘱について」のとおり説明
教育長	ただいまの説明につきまして、何か質疑等はありませんか。
全委員	無し。
教育長	それでは、議案第 8 号については、原案の通り決定としてよろしいでしょうか。

会　議　録

全委員	異議なし。
教育長	異議なしと認め、議案第8号は承認されました。 続いて、日程第3、議案第9号「沖縄市就学支援委員会規則の改正について」 担当課より説明をお願いいたします。
指導課長	別紙「沖縄市就学支援委員会規則の改正について」のとおり説明
教育長	大きく変わる所は、第7条と第8条、第9条となりますね。 なぜ変更するのですか。
指導課長	委員40人全員を毎回集めるのは大きな支障となっており、現場の円滑な運用のために、その日の会議に参加する特定の班（輪番）の出席者の過半数で会議が成立するよう、定足数の適正化を行いました。また、判定ニーズが毎年増加し、12月以降の追加申請も多いため、現場の負担軽減と柔軟な審議体制の構築をするため変更を行いました。
教育長	その都度、実態に即した会議に必要な人数の過半数の出席、とすることで、適正な審議を行いながら現場の負担軽減を図るということですね。
與那嶺委員	質問ではありませんが、現場にいた頃、12月申請終わってからも追加で上がってくる現状がありました。しかし、しっかり取り組んでくれたので大変ありがたかった。今回の改正で、現場の負担軽減と柔軟な審議体制の構築が出来る事は大変素晴らしいと思います。
教育長	他に何かございますか。 無いようですので、議案第9号については、原案の通り承認としてよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	異議なしと認め、議案第9号は承認されました。 続きまして、日程第4、議案第10号、「沖縄市いじめ問題専門

会　議　録

	委員会委員の委嘱について」、担当課の説明をお願いします。
指導課長	別紙「沖縄市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について」のとおり説明
教育長	ただいまの議案につきまして、質疑等はございませんか。
嘉納委員	教育委員会の「いじめ専門委員会」と、市長部局（市長直轄）の「いじめ調査委員会」の役割分担と関係性はどのようなものですか。
指導課長	教育委員会のいじめ専門委員会は、学校・当事者保護者からのヒアリング等を行い、いじめの事実認定と再発防止策をまとめます。その後、市長判断でさらに第三者によるダブルチェックが必要とされた場合に、市長部局のいじめ調査委員会が別途調査を行います。
教育長	他に何かありますか。
指導課長	教育長、休憩を求めます。
教育長	休憩致します。 再開致します。 当議案について、原案どおり採決してよろしいでしょうか。
全委員	全会一致で可決。
教育長	続きまして、日程第5、議案第11号「令和8年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価について」、担当より説明をお願いいたします。
教育総務課	総務係主事より、別紙「令和 8 年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価について」、資料1（P1～8）について概要を説明
教育長	ありがとうございました。概要説明等について質疑がございますか。 無いようですので、それでは指導課より説明をお願いいたしま

	す。
指導課長	（資料 1）P10「東海市沖縄市中学生交流事業」について説明
教育長	ありがとうございました。ご質疑等ありましたらよろしくお願い致します。
嘉納委員	東海市から 1,300 人来ている。予算化は東海市がしているのですか。
指導課長	はい、そうです。体験学習の一貫で中学 2 先生の時に沖縄に訪問する形です。
嘉納委員	相互交流という観点からは、こちらからは 16 名となっています。
指導課長	沖縄市としては代表団という形で交流をしております。
嘉納委員	今年、安慶田中での交流会に参加しましたが、当日は猛烈な暑さでした。大型扇風機を回していましたが、その音で子どもたちの挨拶やアンプの音が全く聞き取れませんでした。 愛知県（東海市）の体育館は 9 割以上エアコン（冷房）が完備されていますが、沖縄市の中学校にはエアコンがない。 東海市から来た子どもたちもこの暑さには非常に驚いていました。クーラー入れて下さい。
指導課長	それぞれの自治体の財政力の事情がありますので。
教育長	東海市としてはメインの事業として捉えており、全額市が負担しています。15～6 年前から、全中学校 2 年生が沖縄に毎年来ており、単純に計算すると、32，3 歳の東海市民はほぼ、沖縄に来ている、という形になります。こちらとしましては中学校 16 校から代表として一人ずつ送っております。 総合評価はＢ（一部達成）ということでした。 他に質疑等、ありますでしょうか。
與那嶺委員	事業への提言で、「担当職員の負担」とあり、担当職員の負担になっている部分が大きいと思いますが、今、いろんな行事が無くなっていく中でこの交流は今後も継続していって欲し

	いと思います。担当者になって、いろいろ工夫して子どもたちを動かすとか、子どもたちが自ら行動して成長が見られるとかありますので、是非続けていって欲しいなと思います。 また、先ほどの体育館が暑いという件ですが、その辺も担当の工夫でいろいろ会場を分散してみるとか、現場でやってみたこともあります。 私は（教員）最後の年に団長として東海市に行かせていただきました。最終日には、子どもたちは涙を流して別れを惜しむくらいすごく交流をしていました。その子どもたちが将来、沖縄市のリーダとして育ってくれるのではないかと思います。今後も是非続けて欲しいと思います。 　少し質問ですが、P11（2）歳出・財源内訳で予算が凄く上がっていますが、物価高の影響でしょうか。
指導課長	予算の性質上、十分に確保する見積書を基に計上しており、物価高の背景もあると思います。
教育長	その他にご質疑等、ございませんか。
大田委員	これは去年の実績ですか。
教育長	そうです。
大田委員	参考までに、今年はコザ中の方に参加させていただきました。先生方が指導することなく生徒同士でずっと交流していて、先生方は待っている状態が凄く良かったと思いました。それと、コザ中の 2 年生の男子の地謡（じかた）が素晴らしくて、彼は将来芸能人になるのではないかと思うくらい上手でした。 間の開いた時など、先生に言われたからではなくて自分で繋ぎもやっていて、自分が出来ない部分は友人達に話を振って繋いでいました。あと女性の校長先生でしたがじっとみんなを見守っていたのがとても印象的でした。去年も今年も参加させていただきとても良かったです。ありがとうございました。
教育長	それでは本事業について質疑が無ければ進めていきますが、宜しいでしょうか。
全委員	はい。

会　議　録

教育長	続きまして、「市内小中学校選手派遣費補助金」（資料１・P14）について説明をお願いいたします。
学務課長	「市内小中学校選手派遣費補助金」について説明
教育長	只今の事業につきまして、ご意見等ございませんでしょうか。
嘉納委員	P14 の中学校③派遣大会について、吹奏楽コンクールや空手道選手権大会への補助等ですが、P15（3. 事業の結果、目標値）の事業成果ではハンドボールとか小編成吹奏楽コンテストとか書いています。派遣補助したものは P14 に書かれていて、P15 とは関係無いということでしょうか。
学務課長	補助した後に結果が優勝など受賞したものを例として P15 に記載しております。
嘉納委員	P14 と P15 の記載が違うので、読むとズレがでるので分かりにくい。事業成果で書かれた大会を補助した大会にも書いた方が良いのでは。今の書き方だと補助したけど成果は出ていないと勘違いしてしまう。
教育長	P14 中学校の③は補助した大会を抜粋して書いています。 今、嘉納委員がおっしゃっているのは、抜粋して書くなら成果が出たものを書いた方が分かり易い、ということです。 ここは調整できますか。
学務課長	調整してみます。
嘉納委員	吹奏楽部の派遣補助は旅費の他に楽器などの運搬費も対象となりますか。
学務課長	はい。
與那嶺委員	この補助金は非常にありがたい、今後も続けていただきたい。 今、部活動の地域移行が進む中、学校部活動だけでなく、移行先の「クラブチーム」の大会派遣費についても是非、補助して欲しいと思います。学校の枠を超えるのでいろいろと難しいと思いますが。 今、基準が中体連となっていますが、中体連以外の補助金を

	別の課がやっているじゃないですか、その辺の整合性や、そこと統一して一緒に出来たら学校現場としても楽になるのではないかと思います。その辺の将来の方針みたいなものがあったら。
学務課長	その辺の協議についてはまだ観光スポーツ振興課としていませんが、保護者からしても何が違うのか、というのがありますので将来的に一つの補助金にしていけたらと考えております。
教育長	他にございますか。
大田委員	各小中学校から申請を出して、通らないという事もあるのでしょうか。
学務課長	予算もきちんと計上しておりますので、今のところ補助できないということはありません。
教育長	宜しいでしょうか。他に無いようですので本事業につきましては、承認したいと思います。 それでは次の事業について説明をお願いいたします。
市立学校給食センター副所長	「学校給食食物アレルギー対応事業」（資料１・P18）について説明
教育長	何か、ご意見等ございましたら宜しくお願い致します。
嘉納委員	２つお願いいたします。１つは、P18 の保護者から学校へのアレルギー対応の申請は、滞りなく提出されていますか。
市立学校給食センター副所長	継続対応が必要な世帯には、年度末までに申請と面談を完了するよう何度も声をかけ調整していますが、数名は新年度に入ってからの申請となるケースがあります。
嘉納委員	子どもたちは牛乳を飲まなくなったということで大量に破棄される問題があると思いますが、沖縄市の場合、余った牛乳の処分はどうしていますか。

会　議　録

市立学校給食センター副所長	余った牛乳は学校の方で廃棄しています。
嘉納委員	ある自治体は牛乳を出さないという対応をしているので、そのあたりは議論しているのでしょうか。
市立学校給食センター副所長	まったく出さないわけではなくて、アレルギー以外の教育的配慮、例えば牛乳を飲むとお腹を壊すなどの理由で牛乳停止という申請を声掛けして出してもらい、学校の方で一旦決定し、センターで牛乳停止という対応をしています。
教育長	今、牛乳を出さないという日はないのですか。
市立学校給食センター副所長	今はないです。
教育長	去年はありましたよね。
市立学校給食センター副所長	はい。食材費高騰対策等で牛乳を出さない日が月 1～2 回ありました。
教育長	現状では牛乳を飲まない子どもたちが多くて、学校の方で残った牛乳は、パックを開封して中身を廃棄しています。今、小学校の給食費を無償化していますので、いろんな方から意見を聞きながら、残量が増えていないか確認を給食センターでしてもらいながら今年は進めていきたいと思います。
嘉納委員	牛乳以外の「給食の残量（残食）」の傾向はどうですか。
市立学校給食センター副所長	麺類は人気があり残食は少ないが、白いご飯や煮物が残る傾向にあります。
嘉納委員	子どもたちにとって「揚げパン」は非常に人気で、全員が必ず出席するほどでしたよね。
市立学校給食センター副所長	人気メニューとなっています。
教育長	沖縄郷土料理なども結構残っていましたが、これはまた工夫し

	てやっていきたいです。
與那嶺委員	こんなにたくさんの子どもたちがいる中、事故は無かったということですよね。
市立学校給食センター副所長	大きな事故はございません。アレルギーのあるお子さんに学校詳細献立表を配布して、食べられない食材にマーカーをして提出させることで誤食を防いでいますが、その献立表の提出漏れがあった際に、誤食をしてしまうケースはあります。
與那嶺委員	大きな事故はなくても、提出漏れによる誤食といったケースは発生しているのですね。 次に、課題のところに「DX（電子化）化への移行」と書かれていますが。
市立学校給食センター副所長	今、検討段階ですが面談をオンラインで出来ないか検討中で、他市町村の状況を把握しながら進めていきたいと考えています。
與那嶺委員	校務支援システムで児童のデータを一括管理していますよね。その中で児童生徒データと、アレルギー対応データを一括管理できれば、毎年紙で出して更新する手間が省けるのではないでしょうか。
市立学校給食センター副所長	システム連携によるデータ管理の効率化についても今後検討したいと考えています。
嘉納委員	他自治体のアレルギー対応状況はどうですか。
市立学校給食センター副所長	沖縄市は「レベル3」の除去食提供まで対応していますが、他市町村では除去食までは行わず、詳細献立表の配布と「学校で食べないようにする指導（弁当持参対応等）」で対応しているところが多いです。
教育長	本市は比較的早い時期から手厚い除去食対応を行っています。 では、他にご質疑が無ければこれで終了したいと思います。 宜しいでしょうか。
全委員	はい。

会　議　録

教育長	続きまして、「学校 ICT 活用支援事業」（資料 1・P22）について説明をお願いいたします。
教育支援センター所長	「学校 ICT 活用支援事業」について説明
教育長	何かご質疑等ありますでしょうか。
與那嶺委員	ICT を推奨している学校は校長が積極的に活用しようとしています。そのため、管理職の研修も必要ではないかと思います。
教育長	他にありますでしょうか。
全委員	なし。
教育長	続きまして、「自治公民館講座事業」（資料 1・P26）について説明をお願いいたします。
生涯学習課長	「自治公民館講座事業」について説明
教育長	ご質疑はないでしょうか。
嘉納委員	割と人が集まる講座と、集まらない講座の違いは何ですか。
生涯学習課長	地域によって幅があり、地域の規模が大きいところや活動的なところは人が集まりやすいと聞いております。例えば、胡屋自治会では 4 回～5 回行っており、一方、明道自治会は 1 回となっています。地域の差が出てきているのではないかと考えております。
嘉納委員	講座の内容はどうようなものでしたか。
生涯学習課長	一筆書きのアート教室や音楽体操教室、クース・泡盛教室など幅広い内容となっており、明道では琉球舞踊のみでした。少し固定的で対象が狭められた内容だったかなと思います。
嘉納委員	参加者数もひとつの評価指標としては大切かもしれませんが、参加者数だけでなく、5 名や 7 名といった少人数講座であっても「満足度」が高ければ事業として成功と言える。人数だけで

	はない、別の指標も取り入れてみてもいいのではないでしょうか。
生涯学習課長	受講者の把握はアンケートで実施しており、年代等で分析をしておりますので、今後、評価への反映を検討したいと思います。
與那嶺委員	今、自治会に参加する人達がどんどん減っているじゃないですか。そういう中で参加人数が少なくなるのはある意味、仕方が無いのではないかと思います。しかし講座の内容を子供連れで参加できる、あるいは子供をきっかけに親が参加し、参加者数が増えていくのも作戦ではないでしょうか。そこから自治会活動へ加入していくような逆の流れも考えられるかなと思います。
教育長	ありがとうございます。参考になります。 他にございませんか。無いようでしたらこれでこの事業の説明を終わります。 続きまして、「博物館自主事業」についてお願いいたします。
文化財課長	「博物館自主事業」（資料１・P30）について説明
教育長	ご質疑等ございませんでしょうか。
嘉納委員	「カマキリ対ナナフシ展」はどのような内容だったのしょうか。
文化財課長	夏休み期間中に身近な昆虫であるカマキリとナナフシの生体展示や特徴の比較展示を行いました。
嘉納委員	結構、好評だったみたいですね。
文化財課長	夏休み期間中に行ったこともあり、小学生やその親子連れを中心に多くの来館者が訪れ、合計 2,871 人でした。
嘉納委員	市の博物館で子どもに人気のあるものは何ですか。
文化財課長	やはり子どもたちが興味のある自然系、昆虫とかの自然講座、展示は人気があります。

嘉納委員	前にもお話したと思いますが、やはり博物館は「移動博物館（アウトリーチ活動）」が必要だと思います。 博物館で客を待つだけでなく、学校の児童玄関ロビー等の空きスペースを活用した移動博物館を行ってはどうでしょうか。学芸員が道具を持って出向き、休み時間に解説すれば、多くの子どもたちが本物に触れる機会になり、わっと集まり大喜びすると思います。また、県の生涯学習振興課と関わっていた頃、大きな公民館やホールで講座をすることもあり、病院の待合室などで、10 分、15 分の講座を行いましたが、結構、講評でした。市民が集まるサンエーの待合室などの場所へ積極的にアプローチして自分達が持っている情報を提供していくのもいいのではないでしょうか。できましたら検討して頂きたい。学校は一番先に行って欲しい。
文化財課長	学校の授業カリキュラム内で学芸員が出向く民具紹介等は行っております。
嘉納委員	今、学校は広く建設されているので、オープンスペース等を活用した展示を行い、学校の休み時間に学芸員による説明を行うとか。
文化財課長	学校のオープンスペース等を活用した展示や連携手法について、各学校と調整・検討したいと思います。
與那嶺委員	小学校の博物館活用率が半数に留まっている。利用しない学校の原因は分析できていますか。
文化財課長	物理的な距離（学校から博物館移動の負担）や、授業の中で博物館ではなく別のところを活用しているケースが挙げられます。各学校への案内、ミライム（学校と教育委員会での情報の共有・意見交換、教育委員会からのお知らせ等を共有する学校用グループウエア）を通じて、より活用しやすいプログラムの周知に努めていきます。
與那嶺委員	小学校 3～4 年生の社会科（郷土学習）において、地域の歴史や文化を学ぶ単元があります。現場の教員も授業づくりに苦労しているため、博物館を活用できると大変助かると思います。それに気付いていないと思うので、積極的に「ここが活用できる」と教育委員会から提案してほしい。

文化財課長	はい、ありがとうございます。
教育長	では宜しいでしょうか。他にご質疑が無いので本事業の説明を終わります。ありがとうございました。 続きまして、「ブックスタート事業」の説明をお願いいたします。
図書館長	資料1・P34「ブックスタート事業」について説明
教育長	何かご質疑等ありますでしょうか。
嘉納委員	少し教えてください。前期健診（4～5 ヶ月）は健診と同時に実施して絵本を配りますが、後期（9～10 ヶ月）は健診後、いつでも図書館へ行って良いのですか。
図書館長	後期は健診1週間後の日曜日に図書館で開催するながれです。
嘉納委員	保護者には健診時に案内通知を配布しているのですか。
図書館長	はい。
嘉納委員	「前期対象者」「後期対象者」という表現は本市独自のものですか。一瞬、75 歳以上向けの後期高齢者向けの事業かと思いました。
図書館長	ブックスタート事業については乳児健診会場で当初から実施しておりますが、県全体で統一して4・5ヶ月健診は「前期」、9・10ヶ月健診は「後期」と表現しているため、図書館も同じように表現しております。
與那嶺委員	配布する絵本は全員同じものですか、いつくか種類があり選ぶことができるのですか。
図書館長	例えば4～5ヶ月児だと、NPO法人ブックスタートの絵本選考会議委員が選定した5種類の中から、保護者が選んで配布しています。
嘉納委員	ブックスタート支援員というのがいらっしゃる。この方々は非常勤、或は契約なのでしょうか。

会　議　録

図書館長	有償ボランティアとなっております。
嘉納委員	その方々は読み聞かせの部分で別に研修とかあるのですか。
図書館長	そうです。
教育長	他にご質疑等ありますでしょうか。
全委員	なし。
教育長	無いようですので､以上で各担当課からの事業説明を終わります。 続きまして､「教育委員会の総評」について、担当よりご説明願います。
教育総務課	総務係主事より説明
教育長	本評価に基づいて総評案を作成し８月定例会に「継続審議」として出す予定ですので宜しくお願い致します。 続きまして、日程第6、報告事項「専決処分の報告について」担当課より説明をお願いいたします。
施設課長	配水管漏水による車両汚損事故 3 件の示談成立に伴う専決処分について報告
教育長	只今のご説明について何かご質疑ございますか。
全委員	無し。
教育長	無いようなのでこれで日程第６の報告を終わります。 続きまして、日程第7、報告事項「その他」について各担当課より説明をお願いいたします。休憩致します。
各担当課	説明。
教育長	以上を持ちまして第 4 回沖縄市教育委員会定例会を終了致します。お疲れ様でした。